



平成 29 年度えひめっこピカイチ大賞表彰式



平成 30 年 1 月 15 日（月）、県庁第一別館 11 階会議室において、えひめっこピカイチ大賞表彰式が行われました。



この事業は、子ども自らが決めた目標に対する取組を認め励ますことで、向上心をもって生活する態度を育てることを目的として、平成 27 年度から実施しています。

対象となるのは、県内公立小中学校、県立中等教育学校（前期課程）、県立特別支援学校（小学部、中学部）の全児童・生徒で、約 10 万 5 千人です。

各学校から、生活、学習、読書、体育の 4 部門の候補者が推薦され、県内で 1645 人が平成 29 年度ピカイチ大賞に認定されました。その内訳は次のとおりです。

【生活部門】 419 人 【学習部門】 410 人
【読書部門】 407 人 【体育部門】 409 人

この中から、17 名が県庁で、愛媛県教育委員会 井上正教育長、愛媛県教育研究協議会 遠藤敏朗会長、日本教育公務員弘済会愛媛支部 田鍋修支部長から表彰を受けました。えひめっこピカイチ大賞認定者の表彰は、この後各学校で行われます。



H29年度 えひめっこピカイチ大賞 代表生徒のあいさつ

今回このような賞をいただき、ありがとうございます。

私たちの活動がこのような形で認められたことをうれしく思います。

私の中学校では、毎朝あいさつ運動を行っています。私も生徒会長として、この運動に参加しているうちに、あいさつは学校全体を活気づけていく、すごい力をもっていることに気がきました。

今後も、人と人を繋ぐあいさつを大切にしたいを送り、将来は愛媛の人々のために役立つ人になりたいと思っています。

本日は本当にありがとうございました。

今後も、この賞を励みに県内全ての子どもたちが、自分の目標実現に向けてひたむきに頑張るえひめっ子に育ててほしいと願っています。